平成26年初日の出情報！

なぜ海上保安庁が初日の出情報を？

海上保安庁では、天体を観測して自船の位置を決めるための航海暦として「天測暦」及び「天測略暦」を刊行しています。

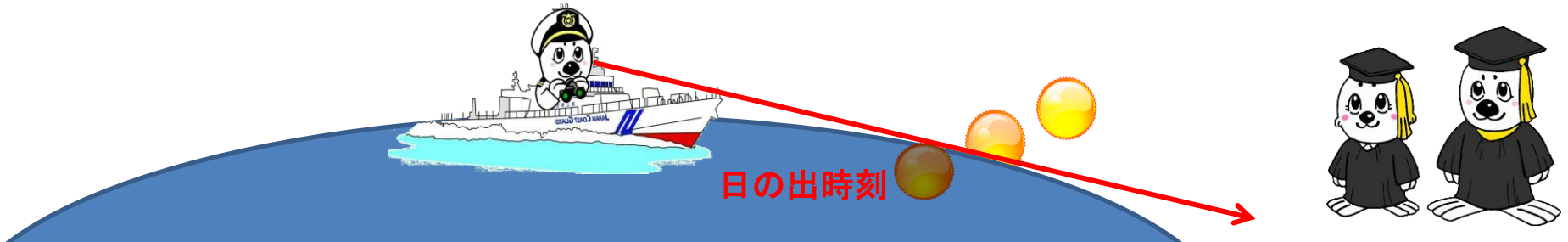
この航海暦を編集する際に使用するデータを使い、初日の出時刻を計算しました。

初日の出時刻は？

初日の出時刻は、鑑賞地点から見た水平線と太陽の上辺が一致する瞬間の時刻としています。

鑑賞地点により、時刻や太陽の昇る方向が違います。

また、鑑賞地点が高いほど日の出時刻は早くなり、逆に、太陽の昇る方向に山などがある場合は、計算時刻よりも実際の日の出は遅くなります。



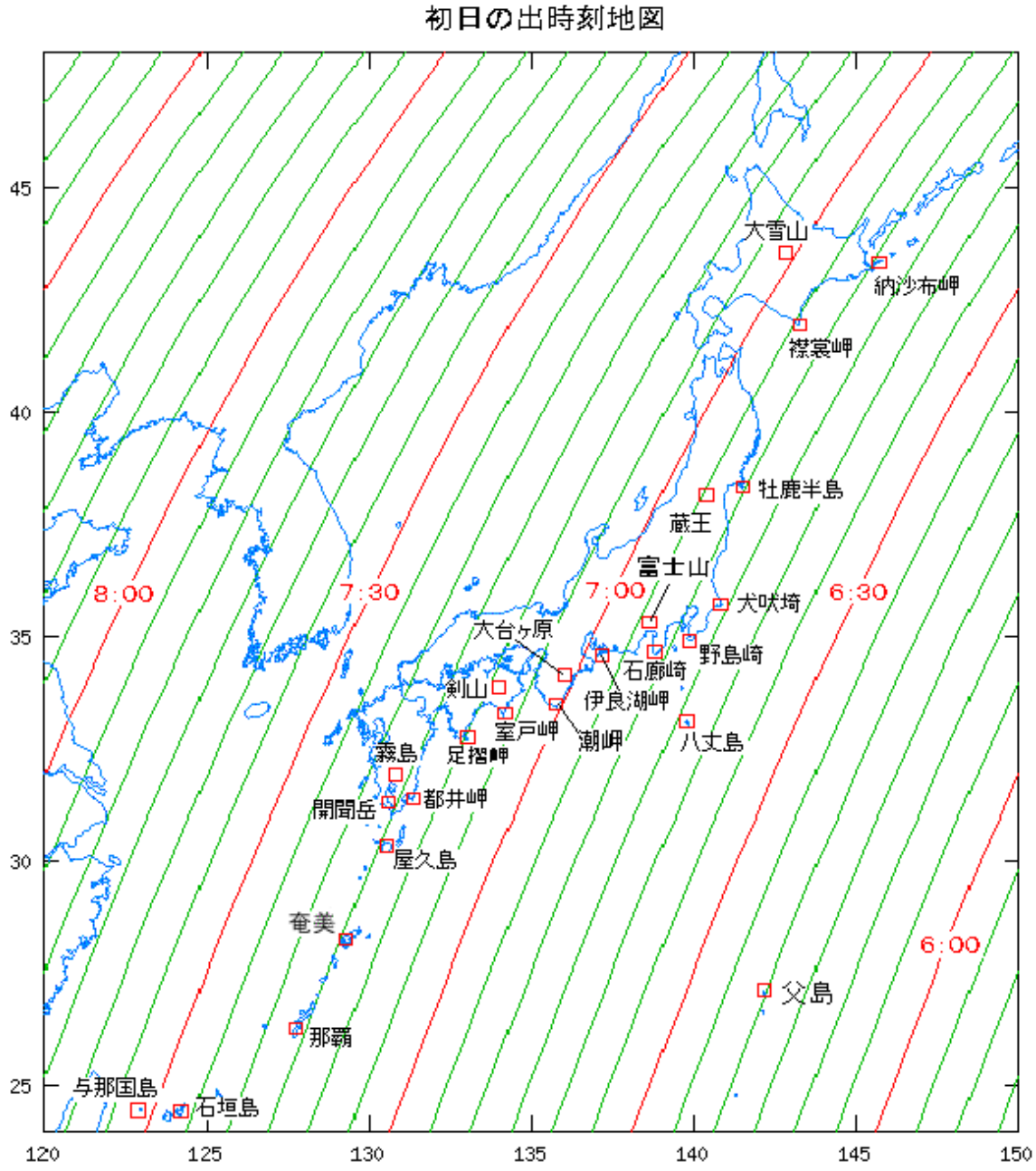
鑑賞地点と初日の出時刻

鑑賞する地域によって、初日の出時刻が違います。

この図は、日本各地の初日の出時刻を5分ごとに線で結んだものです。

図の中の□印は、主な山や岬、島などを表しています。この図から、おおよその時刻を知ることができます。

なお、この図は、平地での初日の出時刻を計算したものです。



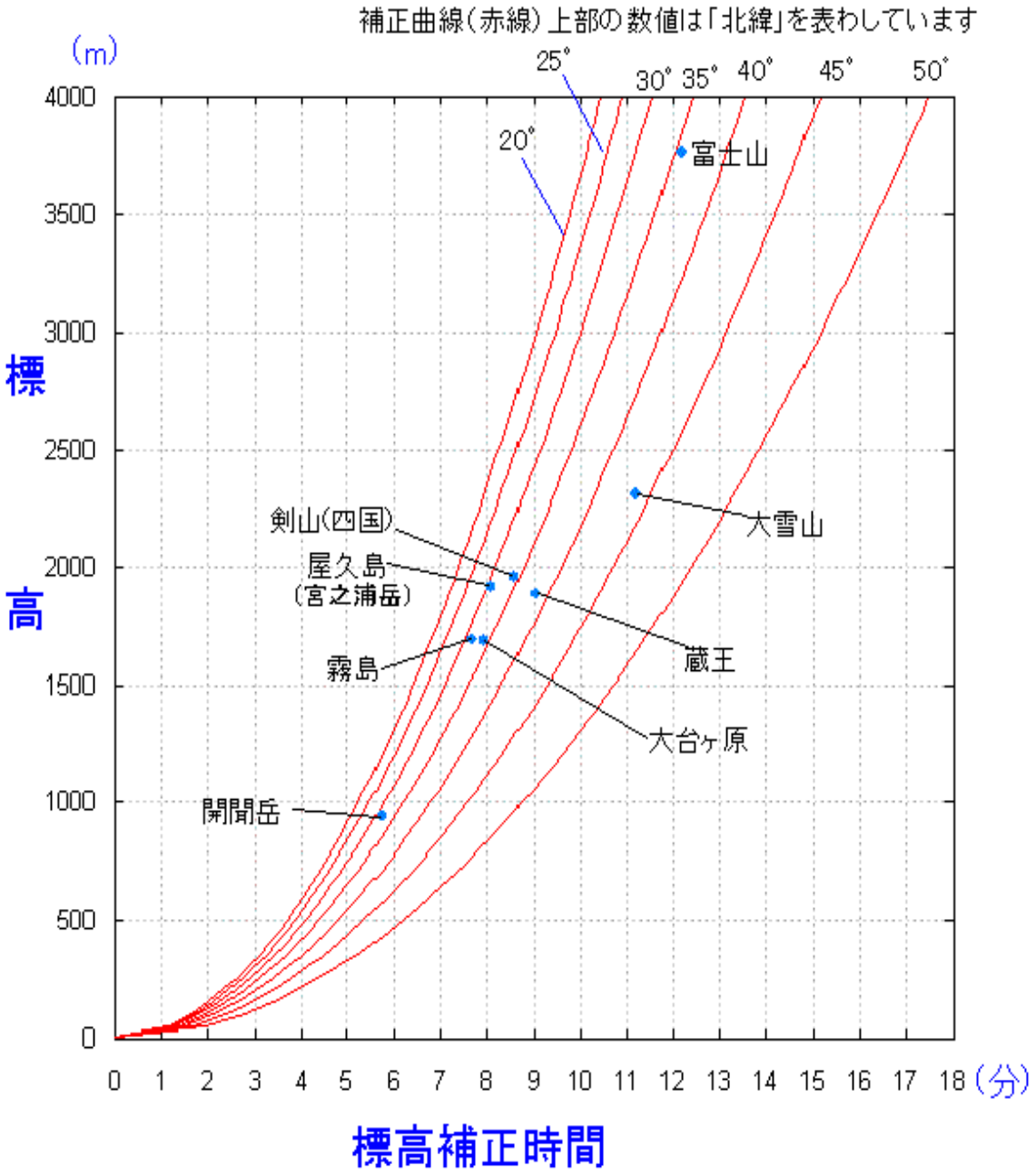
標高と初日の出時刻

高い山などで鑑賞すると、初日の出時刻が早まります。

このグラフは、鑑賞する場所の高さによって、初日の出時刻がどれくらい早まるかを示したものです。

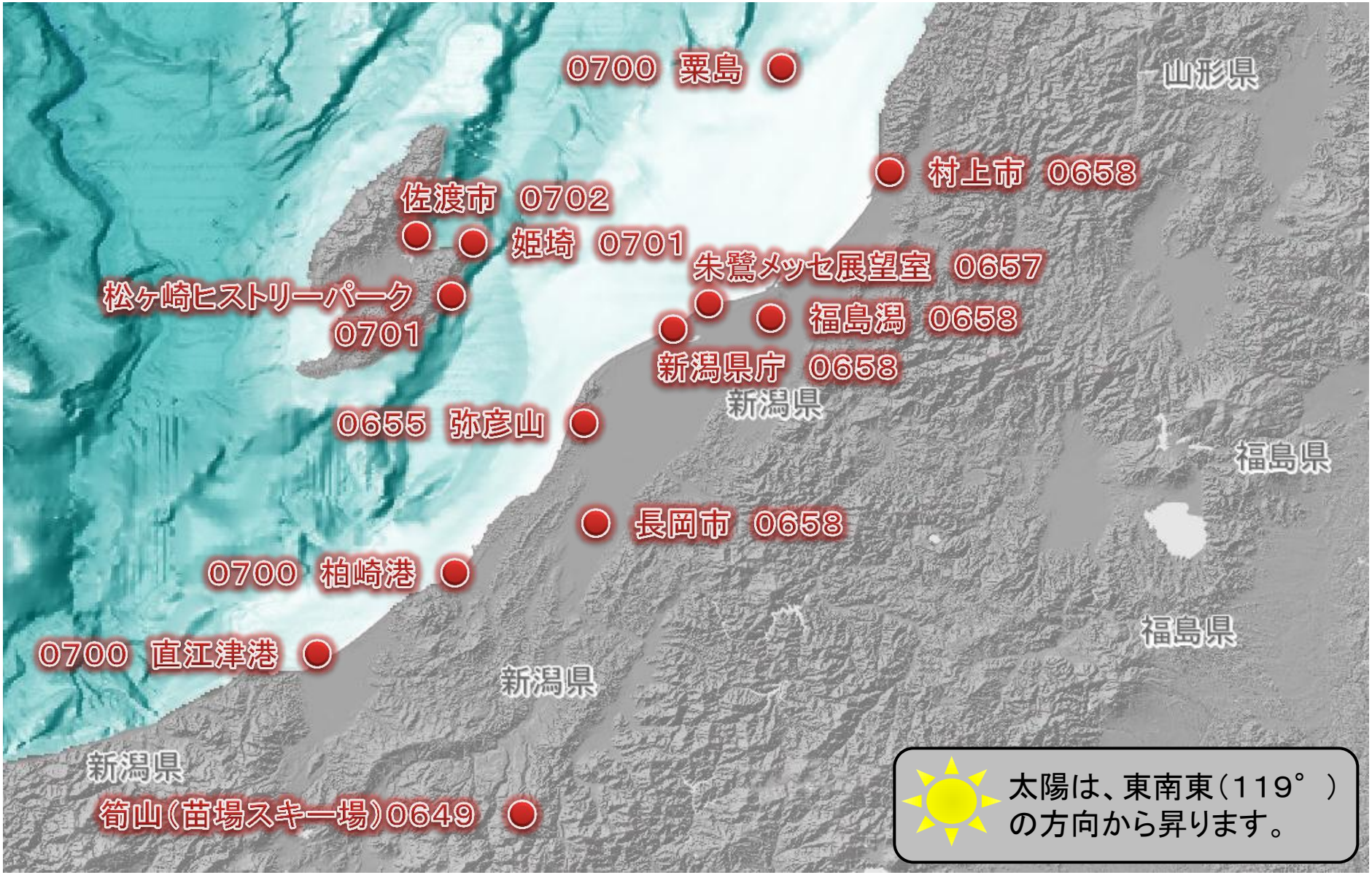
グラフの縦軸は、標高（単位はメートル）を示し、横軸は標高によって早まる初日の出の時間（単位は分）です。

富士山山頂では、平地より約１２分時刻が早まることになります。



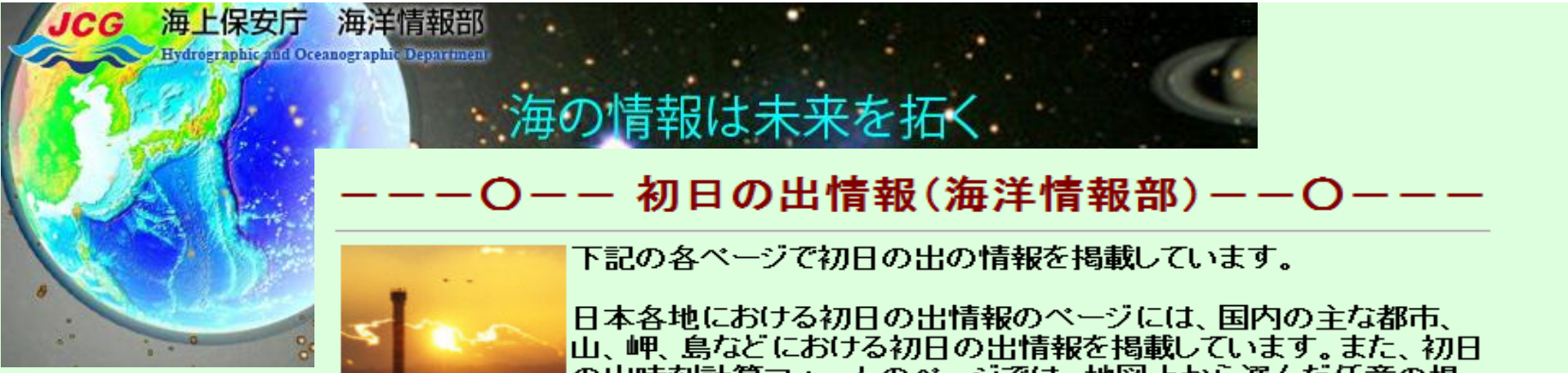
新潟県内の初日の出時刻

新潟県では、山から昇る初日の出を見ることになります。この初日の出時刻は、鑑賞地点の標高は加味しておりますが、太陽の昇る方向に山などの障害物があれば、この時刻より遅くなります。

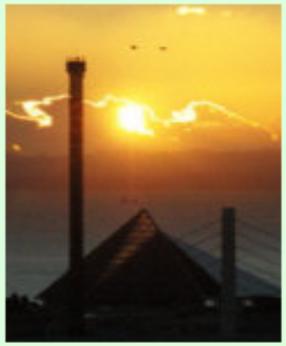


海上保安庁ホームページの紹介

海上保安庁海洋情報部では、日本各地における初日の出情報を掲載しています。
「初日の出情報（海洋情報部）」（https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOHO/hatsuhi/index.htm）にアクセスしていただけますと、国内のおもな都市、山、岬、島などの初日の出情報を得ることができます。



―――〇―― 初日の出情報（海洋情報部）――〇―――



下記の各ページで初日の出の情報を掲載しています。

日本各地における初日の出情報のページには、国内の主な都市、山、岬、島などにおける初日の出情報を掲載しています。また、初日の出時刻計算フォームのページでは、地図上から選んだ任意の場所における初日の出時刻が計算できます。その他、高い山から見る場合の標高補正グラフなどの情報も提供しています。

（例年、11月に翌年の初日の出情報を掲載しています。）

☆－☆－☆－☆－☆－☆－☆ 掲 載 情 報 ☆－☆－☆－☆－☆－☆－☆

＜平成26年(2014年)初日の出情報＞

- 日本各地における初日の出情報のページへ
- 初日の出時刻地図及び標高補正グラフのページへ
- 初日の出時刻計算フォーム(JavaScript)のページへ
- 日本の灯台50選における初日の出情報のページへ
- 日本百名山における初日の出情報のページへ
- 世界各地の主な都市・島における初日の出情報のページへ